

職場での安心・安全を守る！

日頃の訓練の成果を競う職場防災競技会を開催

津消防タイムズ

第34号



的確な操作で、日頃の訓練の成果を披露する各事業所のチーム

発行 津市消防本部
〒514-1101
津市久居明神町 2276

編集 消防総務課
企画広報担当
TEL 059-254-0353
FAX 059-256-7755

協力 津市防火協会

火災などの
お問い合わせ
☎224-1881
救急医療情報案内
☎256-1199

○事業所対抗で

職場防災競技会を開催

職場での自衛消防隊の組織づくりや防災意識の高揚、職場災害の防止を目的とした「職場防災競技会」が十月九日、メッセウイングみえ（津市北河路町）で行われました。

この競技会は、津市防火協会が主催で毎年開催しているもので、津市内の三十四事業所から五十四チームが出場し、日頃の訓練の成果を披露しました。競技内容は、消火器の部、屋内消火栓の部、救急法の部と三つの部門で構成され、迅速・確



→今回、津市防火協会から贈呈された、予防活動車



←吉川防火協会会長から松田津市長へ、予防活動車が贈呈されました

実な行動で取り組んでいました。また、同日行われた開会セレモニーで「予防活動の一環に役立てて欲しい」と、吉川晴津市防火協会会長から松田直久市長へ、予防活動車一台が贈呈され、松田市長は、「市民の安心・安全のため、役立てたい」と述べていました。競技会の入賞事業所は以下のとおり。

◇入賞事業所【消火器の部】最優秀賞 敷島製パン津営業所

▽優秀賞 榊原温泉病院、中部電力三重支店、三重交通▽努力賞 津安芸農業協同組合、三重

ダイケン河芸工場、ダイヤ燃商、コメリ三重流通センター

【屋内消火栓の部】最優秀賞

クレハエラストマー津工場▽優秀賞 パナソニック電工津工場、フランスベクト三重工

場、オームズ▽努力賞 井村屋製菓A、三恵技研工業安濃工場

A、三重大学医学部附属病院

【救急法の部】最優秀賞 日本板硝子津事業所▽優秀賞 永

井病院、三重大学医学部附属病

院、三恵技研工業安濃工場▽努力賞 藤田保健衛生大学七栗

サナトリウム、ダイヤ燃商、井村屋製菓

○海に転落した女兒を救助

三名に感謝状を贈呈

津市北消防署北署で、十月十七日、海に誤って転落した女兒を迅速に救出した、津市白塚町在住、門脇勉さん、同、西田勝一さん、同、澤井常見さんの三名に村山好昭消防署長から感謝状が贈呈されました。

門脇さんは、女兒の母親の「助けて」の叫び声で、人が溺れている事に気付き、連絡を受けた西田さんが雨の中、服を脱いで海へ飛び込み、澤井さんと門脇さんで、ロープを引き揚げ、救出しました。その後、母親の心臓マッサージ等で一命を取り留めました。

感謝状を贈呈した村山署長は、「貴い人命を救助し、助けられた子供の今後の人生は、素晴らしいものになると思う」とたたえました。



↑右から、被表彰者の門脇さん、澤井さん、西田さん、贈呈者の村山署長



○大阪個室店舗火災を受け

津市内で特別査察を実施

大阪市浪速区の個室ビデオ店で店内にいた十六名が死亡するなどした放火事件を受け、津市消防本部は、市内の個室ビデオ店やカラオケ店など類似施設の特別査察を実施しました。

今回実施した施設は、避難経路や消火施設に問題はなかったが、個室ビデオや個室カラオケ店などは、二〇一〇年三月末までに、自動火災報知設備の設置が義務付けられることから、早期に設置するよう指導しました。



↑特別査察を行う予防課職員

○津まつり最終日に

大門商店街で火災

十月十二日、二十時二十分ころ、大門商店街の寿司店から出火し、約五十分後に駆け

付けた消防隊により消し止められました。

現場周辺は、前日から津まつりで、屋台などが立ち並んでおり、火災の炎と煙で、祭り客らが一時騒然となった。

幸いにもケガ人等は発生しませんでした。店舗など約五十平米が焼失しました。現在原因について調査中です。



↑火災が起きた寿司店

○「元気発信!津」

収録が行われました

津市提供のテレビ番組「元気発信!津」の収録が番組制作会社により行われました。

今回の「元気発信!津」は、身近で起こる事故や火災、救急に対応する消防署の活動について放映されます。

放映時間は十月二十六日あさ九時から九時十五分、三重テレビ放送で放映されます。再放送は十一月八日から十五

日の間、津ケーブルテレビ、行政チャンネルにて放映されますので、是非ご覧下さい。

○栗葉地区敬老会に

津市消防音楽隊出演

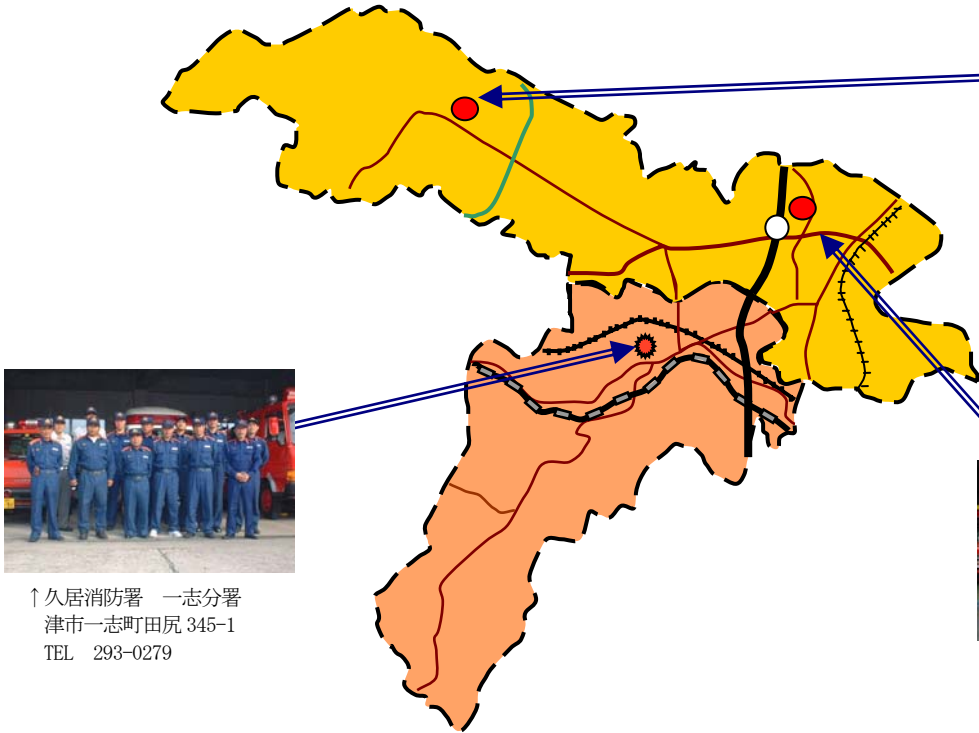
十月十九日、津市立栗葉小学校で栗葉地区敬老会が行われました。

津市社会福祉協議会が主催で毎年開催しているもので、地域の敬老会、約三五〇名を招待し、小学生による演技や、歌謡ショーなどが行われ、津市消防音楽隊も出演しました。曲目は人気のドラマ曲や演歌メドレーなど数曲を生演奏し、住宅火災警報器の普及講話も行いました。参加者からは「大変楽しい演奏で、火災警報器も設置したいと思えます」と述べていました。



↑演奏と防火講話を行う津市消防音楽隊

特集！ 所属紹介！ 津市久居消防署 ～管内は私たちが守ります～



↑久居消防署 榊原分遣所
津市榊原町 5824-1
TEL 252-0133



↑久居消防署 一志分署
津市一志町田尻 345-1
TEL 293-0279



↑久居消防署 久居署
津市久居明神町 2276
TEL 254-0111

特集！所属紹介

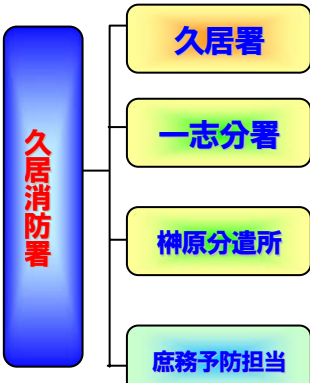
久居消防署



津市久居消防署 署長
消防監 永井 久雄

久居消防署は、津市南部に位置し、管轄地域は古い町並みの残る久居の市街地、温泉街の榊原町、マンモス団地の多い一志町です。組織体制は、久居署を中心に一志分署、榊原分遣所の一署一分署一分遣所の体制ですが、市民の安心・安全を守るため、他の消防署と連携を密にとっております。

管内の特色は、西部の青山高原に二十四基の風力発電所があり、また、榊原温泉は、清少納言の「枕草子」に日本三名泉として挙げられ有名です。幹線交通機関として、伊勢自動車道、国道一六五号線、近鉄名古屋線、一志管内に近鉄大阪線、JR名松線が通り、大きな交通災害も増加傾向にあります。また、一級河川の雲出川や波瀬川、榊原川が流れ、水



難事故等も多く発生していることから、これらの災害、事故に対応するため、即時対応できる体制をとっております。

特に久居署には、通信指令センターなどの本部機能や、四十五メートルの最新のはしご車を配置していることから、小学生、幼児や、国際研修生など年間を通じての多くの見学者があり、さらに、救急救命士と医師、看護師の救命医療実習などの研修も頻繁に実施し、研修を実施しながら、署員も勉強させていただいております。また、久居署には庶務予担当を配置し、防火対象物に対する立入検査や火災原因調査を始め、経理、庶務、各種統計事務を行っております。

署員は、市民の声を聞き、市民の立場にたつて物を考え実行する、地域に密着した消防になるよう努めており、日常行っている訓練で習得した知識・技術を、有事には冷静かつ迅速・的確に行動できるよう日々、本番さながらの実践訓練等に取り組んでいます。今後とも消防行政にご理解、ご協力をお願いいたします。次号は、白山消防署を特集予定です。

消防署だより
名所・歴史紹介
中消防署香良洲分遣所

○香良洲歴史資料館

第二次世界大戦中には、三重県内にも数多くの軍事施設がありました。歩兵第三十三連隊兵営をはじめとし、主要なものとして、四日市の第二海軍燃料省や鈴鹿海軍工省・津海軍工省、さらに、鈴鹿海軍航空基地（航空隊）・三重海軍航空隊・明野陸軍飛行学校などがあり、三重海軍航空隊は香良洲に置かれていました。

この三重海軍航空隊は、昭和十七年八月、海軍飛行予科練習生（予科練）教育隊として開隊されたもので、香良洲に航空隊が設置されたのは、鈴鹿と明野のちょうど中間に位置し、雲出川の三角洲という立地条件も好都合であったようです。

香良洲の面積のおよそ三分の一に当たる一・三平方キロメートルを占有した施設であり、最盛期には一万五千人以上の予科



↑ 歴史資料館にあるプロペラエンジン

練習生が在隊し、香良洲の町は若い活気に満ちあふれたようです。その跡地の一角に「歴史資料館」が建てられ、旧海軍飛行予科練習生（三重海軍航空隊）の遺影・遺書・遺品および当時の参考資料を展示しています。

また、昔に使用された農具・漁具・商いの用具などを展示し、当時の生活の様子を展示しています。二階が昔の生活用品で、三階が遺影・遺書・遺品となっています。（鐘ヶ江 達）



↑ 三重県海軍航空隊の石碑

カメラアングル



↑ 10月20日、一志分署前に綺麗なコスモスが満開に広がりました。

↓ 9月27日、この4月に採用された職員（消防学校で研修中）の総合査閲が、消防学校（鈴鹿市）で行われました。



↑ 10月21日、榊原地区の秋の収穫祭でかかしが綺麗に並びました。

ご家庭に住宅火災警報器を設置しましょう！

消防法の一部改正及び火災予防条例の改正により、平成20年6月から住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。



～ 9月中の災害 ～
火災 12件 (95件)
救急 912件 (8,515件)
救助 10件 (103件)

() 内は H20 年累計

○編集後記

十月一日、大阪市内の個室ビデオ店で、十六名もの若い命が亡くなりました。複雑な店内や、排煙設備が充分でない事から、大半の死傷者は、煙による一酸化炭素中毒や気道熱傷と見られています。

最近の火災は、建築物や建築資材の多様化、家電製品や化学合成家具などの増加に伴い、炎より有害な煙の方が問題であると言われています。

この有毒な煙ですが、平成二十年六月から義務付けられた、住宅用火災警報器は、煙感知型が多く、より早く火災を知る事ができる有効な機器であるため、ご家族の安心・安全を守るためにも、早期に設置して頂ければと思います。（大東雄一）

☆ 11月の主な行事 ☆

- ・ 11月9日（日）
秋の防火キャンペーン
（イオン津南サンバレー内）
- ・ 11月16日（日）
津・松阪消防合同林野火災訓練
（松阪市嬉野宮野町古田池付近）
- ・ 11月23日（火）
新町フェスタ 消防音楽隊出演
（津新町通り）